

2020（令和2）年度 事業報告書

特定非営利活動法人日本現代音楽協会

1 事業の成果

2020年度は、音楽家の育成と活動の場の提供を行い、現代の芸術音楽の普及、促進を図った。感染症の影響もあり、年度当初に立案した「国際交流事業」等の事業計画の一部を延期せざるをえなかったが、設置席数を半数以下にするなどの拡大防止対策を講じながら、会場などとも協力の上で、9割以上の事業を行うことができた。

事業のうち「芸術音楽作品発表事業」「演奏会事業」「コンクール事業」の一部を、一つの音楽祭〈現音 Music of Our Time 2020〉として同時期に開催することで、社会へのアピールを意図した。「芸術音楽作品発表事業」フォーラム・コンサートでは、全14曲を上演し、今現在の生きた芸術音楽が発表された。「演奏会事業」ペガサス・コンサートシリーズは、現代音楽のレパートリーに積極的な演奏家を支援するための企画で、企画は公募とし、演奏家自身がプログラムを決定する。優れた演奏技能と演奏表現力を有し、かつ企画のコンセプトとプログラミングの創造性、独自性の豊かさ、演奏会としてのまとまりを十分に備えている事を審査基準とし、18企画からバリトンと三味線の企画が選ばれた。演奏はいずれも現代作品演奏の最前線で活躍している奏者であり、周囲からたいへん高い評価を得た。「コンクール事業」のうち作曲のコンクールである「第37回現音作曲新人賞」では、“伝統と創造”をテーマに作品を募集し、応募24作から譜面審査で選ばれた若手作曲家による入選作5作が上演されたが、いずれも作曲家のアイデンティティとしての伝統を踏まえつつ新しい作品を創り出しており、将来を担う人材の豊富さを感じさせた。演奏に焦点を当てた「競楽」は、1945年以降の作品であること以外に楽器、演奏曲を指定しないユニークなコンクールで、これからの同時代の音楽演奏を担っていく人材が誕生する契機となった。更にこのコンクールでは邦人作品を1作以上含めることを参加条件としており、日本の作曲家の作品に上演機会を付与するという面においても、十分に意義あるものであるといえる。現在、現代音楽のみを対象とした演奏コンクールは国内には他に存在せず、この分野の演奏者たちが活躍の場を広げるために、“競楽”の開催は重要な意味を持っている。こうした企画を続けることにより、より多くの新しい才能を発掘できると同時に、新しい音楽表現の可能性も広がると考えている。また「芸術音楽作品発表事業」の〈演奏家+作曲家コラボレーションシリーズ〉は、演奏家が作曲家と協働して新しい芸術作品を作り上げる企画であり、現代の音楽だからこそできる企画といえる。作品公募前にレクチャー（2019年度に開催）を行うことで、新しい作品を生み出しやすい環境を整備しつつ、短い作品を多数演奏して現代作品の多様性を一般市民にアピールすることができた。なお、演奏コンクールを除く「芸術音楽作品発表事業」「演奏会事業」「コンクール事業」では公演の配信を行うことで、全国各地からの視聴者が視聴を行い、成果を受益した。

「地域や学校での講演会や教育プログラム事業」のレクチャーは、前述の〈演奏家+作曲家コラボレーションシリーズ〉の一環であり、音楽家の育成に寄与した。

さらに、データベースの作成や冊子の作成準備等、公演以外でも、現代の芸術音楽の普及にむけた活動を行った。

「国際委交流企画」として行ったオンラインの国際企画は、世界各国の作品映像を集め、ウェブで紹介するものである。日本からは上限となる6名の作品を提出し、まだ国外には紹介されていない日本の芸術音楽作品を、世界中にアピールすることにつながった。この企画は、順次公開されているため、2021年度も継続されている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 11,108 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
芸術音楽作品発表事業	「フォーラムコンサート」を開催し、日本人作曲家の芸術音楽作品を発表した。	11月26日 11月27日	東京オペラシティリサイタルホール	18人	現代芸術音楽に関心のある一般市民	129人	2,663
	演奏家と作曲家が協働する〈演奏家＋作曲家コラボレーションシリーズ〉として「大石将紀サクソフォーンリサイタル」「佐藤洋嗣コントラバスリサイタル」を開催した。	10月2日 2月12日	Tokyo Concerts Lab、豊中市文化芸術センター多目的室	22人	音楽を学ぶ学生、作曲家、現代芸術音楽に関心のある一般市民	114人	1,074
演奏会事業	〈ベガス・コンサート・シリーズ〉と題した公募による演奏家のセルフプロデュース公演を開催(①松平敬バトリンリサイタル、②本條秀慈郎 三味線リサイタル)。	12月7日 12月8日	東京オペラシティリサイタルホール	11人	現代芸術音楽に関心のある一般市民	158人	1,319
コンクール事業	主に新進作曲家を対象とした現代芸術音楽作品の作曲コンクールとして、「第37回現代音楽新人賞」を実施。	12月4日	東京オペラシティリサイタルホール	8人	作曲家、音楽を学ぶ学生、現代芸術音楽に関心のある一般市民	133人	1,323
	新進演奏家を対象とした現代芸術音楽の演奏コンクールとして、「第14回現代音楽演奏コンクール“競楽 XIV”」を実施。	11月13日 11月14日 12月13日	けやきホール	10人	演奏家、音楽を学ぶ学生、現代芸術音楽に関心のある一般市民	264人	1,955
地域や学校での講演会や教育プログラム事業	楽器の奏法や記譜法などに関する「矢巻正輝トロンボーンレクチャー」を開催。	3月31日	大阪音楽大学O号館101教室	13人	作曲家、演奏家、音楽を学ぶ学生や一般市民	38人	28
日本の現代芸術音楽作曲作品データベースの作成と公表に係る事業	日本の現代芸術音楽の作曲家・作品データベース「日本の作曲家とその作品」の構築に向け環境整備や資料収集などを行った(2021年度第一次公開を予定)。	4月1日から3月31日まで	法人事務所	8人	現代芸術音楽に関心のある一般市民	0人 (公開前であるため)	2,544
国際交流活動	国際現代音楽協会主催のオンライン国際シリーズ「Virtual Collaborative Series」に日本人作品を送付した。	11月20日から3月31日まで	法人事務所	20人	世界各国の現代芸術音楽に関心のある市民等	1,500人	0
出版事業	日本の現代芸術音楽に関する情報を発信する電子書籍の『NEW COMPOSER』Vol.15刊行に向け編集作業を行った。	4月1日から3月31日まで	法人事務所	10人	現代芸術音楽に関心のある一般市民	0人 (発刊前のため)	202
発表、演奏された楽曲の配信、CD・DVD等の収録媒体、その他事業に関する作品・物品の販売事業	主催公演の配信を行った。	11月26日から2月24日まで	法人事務所	15人	現代芸術音楽に関心のある一般市民	723人	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
ホームページへの広告掲載事業	団体ホームページに広告を掲載する。	活動なし	活動なし	活動なし	0

2020(令和2)年度 活動計算書(その他事業がある場合)

特定非営利活動法人日本現代音楽協会

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
(A) 経常収益					
1 受取会費		7,350,000		0	7,350,000
正会員受取会費	6,120,000				
ユース正会員受取会費	160,000				
会友受取助成金	1,070,000				
2 受取寄附金		2,590,000		0	2,590,000
受取寄附金	2,590,000				
施設等受入評価益	0				
3 受取助成金等		1,400,000		0	1,400,000
受取助成金等	1,400,000				
4 事業収益		5,645,820		0	5,645,820
(1) 芸術音楽作品発表事業収益	3,105,849				
(2) 演奏会事業収益	540,936				
(3) コンクール事業収益	1,961,000				
(4) 地域や学校での講演や教育プログラム事業収益	16,000				
(5) 作曲家・作品データベース作成と公表に係る事業	0				
(6) 出版事業収入	22,035				
(7) 楽曲の配信、CD、DVD等の収録媒体、 その他事業に関する作品・物品の販売事業	0		0		
(8) ホームページへの広告掲載					
5 その他の収益		14		0	14
受取利息	14				
経常収益計		16,985,834		0	16,985,834
(B) 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		211,200		0	211,200
短期アルバイト人件費	211,200				
(2) その他経費		10,896,931		0	10,896,931
賃借費	1,820,049				
委託費	7,184,136				
旅費交通費	226,270				
通信運搬費	151,712				
印刷費	250,639				
消耗備品費	88,311				
租税公課	6,800				
支払手数料	136,348				
会議費	52,975				
水道光熱費	19,570				
著作権費	47,583				
謝金	250,000				
広告宣伝費	62,538				
賞金	600,000				
事業費計		11,108,131		0	11,108,131
2 管理費					
(1) 人件費		0		0	0
(2) その他経費		5,796,447		0	5,796,447
賃借料	1,603,718				
委託費	3,037,500				
旅費交通費	219,000				
通信運搬費	224,904				
印刷費	42,638				
消耗備品費	10,209				
租税公課	1				
支払手数料	18,243				
会議費	13,800				
水道光熱費	59,840				
諸会費	384,314				
雑費	2,280				
貸倒会費	160,000				
支払保険料	20,000				
管理費計		5,796,447		0	5,796,447
経常費用計		16,904,578		0	16,904,578
当期経常増減額【A】-【B】・・・①		81,256		0	81,256
(C) 経常外収益					
経常外収益計		0		0	0
(D) 経常外費用					
経常外費用計		0		0	0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		0		0	0
経理区分振替額・・・③					
税引前当期正味財産増減額(①)+(②)+③・・・④		81,256		0	81,256
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					70,000
前期繰越正味財産額・・・⑥					29,133
次期繰越正味財産額④-⑤+⑥					40,389

2020(令和2)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人日本現代音楽協会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	469,907	
	未収金	600,000	
	前払金	66,000	
	流動資産合計・・・①		1,135,907
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	車両運搬具	0	
	什器備品	0	
	(2)無形固定資産		
	ソフトウェア	0	
	借地権	0	
	(3)投資その他の資産		
	敷金	0	
	長期貸付金	0	
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計 ①+②		1,135,907
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	455,518	
	預り金	0	
	前受金	240,000	
	短期借入金	400,000	
	流動負債合計・・・③		1,095,518
2	固定負債		
	長期借入金	0	
	退職給付引当金	0	
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		1,095,518
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	29,133	
	当期正味財産増減額	11,256	
	正味財産合計		40,389
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		1,135,907

2020（令和2）年度 財産目録

特定非営利活動法人日本現代音楽協会

（単位：円）

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	6,983		
	三菱UFJ銀行普通預金	238,774		
	三井住友銀行普通預金	138,177		
	ゆうちょ銀行当座預金	85,973		
			469,907	
	未収金			
	経常未収金（会費）	600,000		
			600,000	
	前払金			
	演奏会事業前払金	66,000		
			66,000	
	棚卸資産			
				0
	流動資産合計・・・①			1,135,907
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	車両運搬具			0
	什器備品			0
	(2) 無形固定資産			
	ソフトウェア			0
	借地権			0
	(3) 投資その他の資産			
	敷金			0
	長期貸付金			0
	固定資産合計・・・②			0
【A】	資産合計 ①+②			1,135,907
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金			
	演奏会事業未払金	16,600		
	経常未払金（任意団体日本現代音楽協会）	438,918		
			455,518	
	前受金			
	経常前受金（会費）	240,000		
			240,000	
	短期借入金			
	任意団体日本現代音楽協会より運転資金として借入	400,000		
			400,000	
	預り金			
				0
	流動負債合計・・・③			1,095,518
2	固定負債			
	長期借入金			0
	退職給付引当金			0
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			1,095,518
【B-2】	正味財産合計 【A】 - 【B-1】			40,389

2020(令和2)年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人日本現代音楽協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受け、それが無償である場合には、活動計算書には計上しません。ただし、その内容は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記入するものとします。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	(1)芸術音楽作品発表事業	(2)演奏会事業	(3)コンクール事業	(4)地域や学校での講演や教育プログラム事業	(5)作曲家・作品データベース作成と公表に係る事業	(6)出版事業	(7)楽曲の配信、CD、DVD等の収録媒体、その他事業に関する作品・物品の販売事業	(8)ホームページへの広告掲載	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益											
1. 受取会費								0	7,350,000		7,350,000
2. 受取寄附金					2,550,000			2,550,000	40,000		2,590,000
3. 受取助成金等	466,666	466,668	466,666	0				1,400,000			1,400,000
4. 事業収益	3,105,849	540,936	1,961,000	16,000		22,035		5,645,820			5,645,820
5. その他収益								0	14		14
経常収益計	3,572,515	1,007,604	2,427,666	16,000	2,550,000	22,035	0	9,595,820	7,390,014		16,985,834
II 経常費用											
(1) 人件費											
短期アルバイト人件費	74,480	42,240	52,240	0	21,120	21,120		211,200			211,200
人件費計	74,480	42,240	52,240	0	21,120	21,120	0	211,200	0		211,200
(2) その他経費											
賃借費	677,273	477,950	644,826	20,000				1,820,049	1,603,718		3,423,767
委託費	2,571,330	610,000	1,440,006	7,500	2,405,300	150,000		7,184,136	3,037,500		10,221,636
旅費交通費	127,846	32,808	32,808		16,404	16,404		226,270	219,000		445,270
通信運搬費	44,459	16,310	79,902	620	6,137	4,284		151,712	224,904		376,616
印刷費	122,262	62,294	57,895		4,094	4,094		250,639	42,638		293,277
消耗備品費	28,095	12,845	39,583		3,894	3,894		88,311	10,209		98,520
租税公課	5,600	200	1,000					6,800	1		6,801
支払手数料	23,097	19,723	8,597	110	84,821			136,348	18,243		154,591
会議費			52,975					52,975	13,800		66,775
水道光熱費	7,828	3,914	3,914		1,957	1,957		19,570	59,840		79,410
諸会費								0	384,314		384,314
著作権費	22,147	25,436						47,583	0		47,583
謝金			250,000					250,000	0		250,000
広告宣伝費	32,881	15,505	14,152					62,538	0		62,538
賞金			600,000					600,000	0		600,000
雑費								0	2,280		2,280
貸倒会費								0	160,000		160,000
支払保険料								0	20,000		20,000
その他経費計	3,662,818	1,276,985	3,225,658	28,230	2,522,607	180,633	0	10,896,931	5,796,447		16,693,378
経常費用計	3,737,298	1,319,225	3,277,898	28,230	2,543,727	201,753	0	11,108,131	5,796,447		16,904,578
当期経常増減額	-164,783	-311,621	-850,232	-12,230	6,273	-179,718	0	-1,512,311	1,593,567		81,256

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法
	0	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
データベース作成のための寄付金	0	2,550,000	2,550,000	0	
合計	0	2,550,000	2,550,000	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0					
無形固定資産	0					
投資その他の資産	0					
合計	0	0	0	0	0	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	
任意団体日本現代音楽協会からの借入	2,000,000	400,000	2,000,000	400,000	
合計	2,000,000	400,000	2,000,000	400,000	

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)	0	0	0
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)	0	0	0
貸借対照表計	0	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業に共通する収入のうち、受取助成金等については、助成の対象となる事業で按分しています。
また、各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、通信運搬費、印刷費、水道光熱費は、その割合に応じ按分しています。